

令和6年度みやぎ型農福連携普及拡大事業業務

# 農福連携推進セミナー

～農業、福祉の各種制度を活用した農福連携～

令和6年11月22日(金) 13:00～15:30

参加費  
無料

本セミナーでは、各種制度を活用した農福連携について、農業者の立場で、ソーシャルファームを展開する「一般社団法人イシノマキ・ファーム」様、福祉事業者の立場で、宮城県内の福祉事業者で初めて認定農業者となった「社会福祉法人臥牛三敬会 第三虹の園」様の実践事例を取り上げ、農福連携の推進にあたり各種制度を効果的に活用するポイント等を学んでいただきます。

定員

会場30名／オンライン20名程度 (先着順)

会場

INTILAQ東北イノベーションセンター 1階クラスルーム  
(仙台市若林区卸町2-9-1)

対象者

農福連携に興味のある方、農福連携を支援している方  
(農業者、福祉関係事業者、行政機関・支援団体等)

- ①農福連携に興味はあるが、具体的にどうしたらいいかわからない方
- ②農福連携がうまくいかない、課題を抱えている方
- ③過去に農福連携をやっていたが、うまくいわずにやめてしまった方
- ④現在行なっている農福連携をさらに発展させたい方

など

事例発表① 一般社団法人イシノマキ・ファーム(石巻市)  
ソーシャルファーム部門 部門長 池田新平氏

1985年東京都生まれ。2歳からサッカーをはじめ、高校卒業後にブラジルへサッカー留学を経験、ブラジルの陽気さに感化され新しいことを始めようと思っていたところ、母親からの『愛川欽也の付き人やらない?』のメールを受け、付き人に転身。

付き人を経て、飲食店などを経験し、結婚を機に家族との時間を大切にしたいと思い、2019年に石巻市に移住。

イシノマキ・ファームでは農を通しての就労支援の活動を行なっていく中で、課題を感じ、2022年に「職場適応援助者(ジョブコーチ)」を受講。ソーシャルファーム部門を立ち上げ、2023年12月から2名の障がい者を雇用。イシノマキ・ファームの取組は、2023年度の農林水産省・内閣府第10回「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に選定される。

事例発表② 社会福祉法人臥牛三敬会 第三虹の園(角田市)  
サービス管理責任者 平間広翔氏

1991年宮城県生まれ。高校時代から農業科に進み、その後は宮城県農業大学校を卒業。卒業後は、農業機械メーカーに就職。退職後に現在の社会福祉法人臥牛三敬会で取り組む、農福連携に興味を持ち、自分の今までのノウハウを活用できないかと考えた。

第三虹の園では、農作業のみならず、6次産業化を行なっており、自分たちで栽培した農産物や地元角田産の農産物を活用した商品を【にじいろものがたり】ブランドとして、宮城県のみならず、他県にも拡大に努めている。

虹の園では、農林水産省「農山漁村振興交付金」を活用した取組で、加工施設を整備し、6次産業化を進めるための基盤整備を行った。

## タイムスケジュール

|             |                                                                                                                                                              |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 12:30～      | 開場                                                                                                                                                           |
| 13:00～13:10 | 主催者挨拶（宮城県農業振興課）                                                                                                                                              |
| 13:10～13:50 | 第1部 事例発表①<br>「ソーシャルファーム（農福）を実現していくための制度活用方法」<br>講師：一般社団法人イシノマキ・ファーム<br>ソーシャルファーム部門 部門長 池田新平氏                                                                 |
| 13:50～14:30 | 第2部 事例発表②<br>「わたしたちの持続可能な農福連携」<br>講師：社会福祉法人臥牛三敬会 虹の園<br>サービス管理責任者 平間広翔氏                                                                                      |
| 14:30～14:40 | 休憩                                                                                                                                                           |
| 14:40～14:55 | 情報提供「農福連携で活用できる各種制度について」<br>（東北農政局都市農村交流課、宮城県農業振興課）                                                                                                          |
| 14:55～15:25 | 質疑応答、パネルディスカッション<br>「農福連携推進における各種制度の活用や障がい者の雇用就業を考える」<br>パネリスト：池田新平氏、平間広翔氏<br>アドバイザー：NPO法人みやぎセルプ協働受注センター 事務局次長 格井さえ子氏<br>ファシリテーター：株式会社プロジェクト地域活性 代表取締役社長 望月孝 |
| 15:25～15:30 | アンケート記載                                                                                                                                                      |
| 15:30～      | 名刺交換会（交流） ※自由参加                                                                                                                                              |

### 会場案内

INTILAQ東北イノベーションセンター 1階クラスルーム  
（住所：仙台市若林区卸町2-9-1）

※仙台市営地下鉄東西線「卸町駅」下車 北1出口より徒歩5分  
※お車で越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用願います。



### 申込方法

申込期限 **2024年11月19日(火) 17:00**

※期日前でも定員になり次第、締め切ります。

お申し込みは、googleフォーム（右記QRコード）

または下記【お申込・お問い合わせ先】までEメールかFAXで下記の事項をご連絡ください。

①お名前（ふりがな）②所属法人・団体等 ③役職 ④電話番号 ⑤E-mail

⑥参加方法（会場・オンライン）

※参加申し込みの際に取得した個人情報には本事業以外の目的では使用いたしません。



### お申込・お問い合わせ先

株式会社プロジェクト地域活性

〒984-0015 仙台市若林区卸町2-9-1 INTILAQ東北イノベーションセンター

TEL:022-349-4891 FAX:022-349-4892 Eメール:noufuku@prokatu.jp（担当：望月、伊藤）

主催：宮城県農政部農業振興課

※この事業は宮城県が株式会社プロジェクト地域活性に委託して実施するものです。

### 参加申込書

|                    |          |
|--------------------|----------|
| 名前                 | ふりがな     |
|                    |          |
| 所属法人・団体等<br>役職     |          |
| 連絡先<br>(電話番号・Eメール) | TEL      |
|                    | Eメール     |
| 参加方法               | 会場・オンライン |